

一般質問発言通告書

発言順位 4番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 6月 11日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 17番 野村 諒子

質問事項 1	路線バス減便に対応する住民の足の確保
具体的内容	<p>少子高齢化が進み、郊外の住宅地の住民の足となる公共交通の採算性の悪化から、運行バスの本数が極端に減便される状況が起きています。</p> <p>市では、自主運行バスのルート変更やバス会社への補助金増額など、住民の足の確保に取り組んできましたが、既存のやり方では解決しないことから、住民主体の運行バスを走らせることを検討し、その取り組みへの支援が出来ないか伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 郊外住宅地の高齢化率の現状と課題2 高齢者のフレイル予防と生活の質の確保について3 路線バスの現状をどう捉えるか。4 自主運行バスを地域自治会が主体となり運営できないか。5 地域自治会運営の課題と話し合いの場を設定する必要性はないか。6 生活圏内を重視したルート運行ができないか。
質問事項 2	新庁舎建設の目的、あり方について
具体的内容	<p>新庁舎建設地を選定するために市民アンケートが実施されました。</p> <p>アンケートをするために配布された資料では、80年間の維持管理費用と建設工程の期間の差が強調されて示されていたように思います。</p> <p>新庁舎建設では、その目的とこれからの市役所のあり方を市民と共有することが重要であると考えます。</p> <p>そこで、新庁舎建設の目的、あり方について確認し、課題はないか伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 新庁舎建設のコンセプトは何か。2 新庁舎建設の条件は何か。3 南二日町庁舎とした場合、街中を見る機会が減り職員意識に影響はないか。4 市役所が中心市街地にあることの重要性をどう考えるか。
質問事項 3	リニア新幹線開通を想定した三島駅の利便性向上のための南北自由通路への取組
具体的内容	<p>鈴木新知事の誕生に伴い、スピード感のある動きが注目されています。</p> <p>就任後、国土交通省大臣、JR 東日本社長に面会し、リニア新幹線開通に向けての協力姿勢を打ち出すだけでなく、静岡空港駅設置に向けた取組を要請されました。</p> <p>リニア新幹線は、品川から名古屋間を30分で結ぶ超特急列車であり、リモート就労やズーム会議が定着しつつある中でも、移動する必然性と時間の効率化を図ることができる手段として、利用者は増えていくものと思われます。</p> <p>静岡県内にある6つの新幹線停車駅の中で3番目に乗降客が多い三島駅にとっては、リニア新幹線開通後の動きは、大変重要な課題となって来るものと思われます。そこで伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 リニア新幹線開通後の三島駅の状況をどう考えるか。2 三島駅の利便性を向上させるための施策として、南北自由通路を含む使いやすい三島駅への取組交渉を、県と共にJR東海に対しできないか、市長に伺います。